

会員へのお知らせトピックス

※詳細は本会ホームページをご覧ください。

第176回秋季講演大会懇親会のお知らせ

9月19日(水) 18:30～20:30、於：ホテルメトロポリタン仙台4階「千代」、事前申込締切：8月17日(金)
<https://www.isij.or.jp/lecture-meeting/2018autumn/social-meeting/>

秋季講演大会会期中の託児所のご案内

9月19日(水)～21日(金)、於：東北大学仙台国際センター、申込期間：8月1日(水)～9月11日(火)
<https://www.isij.or.jp/godo/isijim/userguide/>

第28回鉄鋼研究振興助成募集案内

申請期限：7月20日(金) <https://www.isij.or.jp/Josei/shinkou2018.htm>

日本鉄鋼協会研究会 I・研究会 II 2019年度募集案内(公募)

申請期限：8月31日(金) <https://www.isij.or.jp/subcommittee/research-society/>

日本鉄鋼協会「鉄鋼協会研究プロジェクト」2019年度募集案内

申請期限：8月31日(金) <https://www.isij.or.jp/subcommittee/researchproject/>

第235・236回西山記念技術講座「特殊鋼棒線の技術開発と今後の展望」開催案内

10月17日(水)、於：ウインクあいち10階1002会議室、10月24日(水)、於：エッサム神田ホール2号館3階大会議室 (2-301)
<https://www.isij.or.jp/mu7viqm77>

第70回白石記念講座「AI(人工知能)、ビッグデータが拓く鉄鋼の未来を考える」開催案内

11月26日(月) 9:30～16:30、於：早稲田大学 西早稲田キャンパス 63号館2階会議室
<https://www.isij.or.jp/muriv6uyn>

鉄鋼工学セミナー「凝固専科」2018年度受講案内

9月6日(木) 13:00～7日(金) 12:30、於：九州大学鉄鋼リサーチセンター、申込締切：8月3日(金)
<https://www.isij.or.jp/muxalzqvc>

鉄鋼工学セミナー「トライボロジーとスケール専科」2018年度受講案内

10月4日(木) 13:00～5日(金) 12:00、於：大阪大学 東京ランチ 912会議室、申込締切：9月4日(火)
<https://www.isij.or.jp/muetln1sr>

第5回鉄鋼科学セミナー開催案内

8月3日(金) 10:00～17:00、於：フクラシア品川(高輪口)、申込締切：7月6日(金)
<https://www.isij.or.jp/mugbphvt>

行事等予定	374頁
ブックレビュー	378頁
次号目次案内	379頁
会員欄(入会者・死亡退会者一覧)	380頁
2017年度事業報告・収支決算および2018年度事業計画・収支予算	381頁

行事等予定

太字は本会主催の行事。国際会議で○は協会にてサーキュラー等入手できます。
 行事等の詳細は、本会ホームページ、★印はイベントカレンダーリンク先URLをご参照ください。

開催期日	行事(開催地/詳細掲載号および頁)	主催者	問合せ・連絡先
2018年7月			
1日	「鉄と鋼」第105巻第3号特集号 「鋼中脱炭素、遷移金属・循環元素の熱力学」投稿締切	日本鉄鋼協会	富山大学 小野英樹 Tel.076-445-6876 ono@sus.u-toyama.ac.jp
1～6日	★The Sixth International Indentation Workshop (IIW6) (北海道)	IIW6 実行委員会	物質・材料研究機構 大村孝仁 Tel. 029-859-2164 IIW6_2018@nims.go.jp
2日	歴史を変える転換技術研究フォーラム「第42回 歴史を変える転換技術研究会～特殊鋼に関する技術転換～」(東京)	日本鉄鋼協会	立命館大学 山末英嗣 Tel.077-561-4693 ml-yamasue-lab@ml.ritsumei.ac.jp
2日	★原子力における荷重の多様化と新たな評価手法に関するシンポジウム - 衝撃荷重と構造健全性 - (東京)	日本溶接協会 企画：原子力 研究委員会	業務部 佐々木 Tel. 03-5823-6324 atom@jwes.or.jp
2,3日	★平成30年度 デジタルラジオグラフィに関する技術講習会－工業分野におけるデジタルラジオグラフィの基礎とその適用－(大阪)	日本溶接協会	業務部 Tel. 03-5823-6324 toshifumi_kawasaki@jwes.or.jp
3,4日	★第28回電子顕微鏡大学(東京)	日本顕微鏡学会	電子顕微鏡大学ヘルプデスク jsm-denken@bunken.co.jp
3～5日	★X線分析講習会「蛍光X線分析の実際(第10回)」(東京)	日本分析化学会X 線分析研究懇談会	X線分析講習会ヘルプデスク Tel. 03-3362-9743 jsac-xray@bunken.co.jp
4～6日	★第55回アイソトープ・放射線研究発表会(東京)	日本アイソトープ協会	学術課 杉山 Tel. 03-5395-8081 gakujuetsu@jrias.or.jp
4～6日	★安全工学シンポジウム2018(東京)	安全工学会	日本機械学会 anzen2018@gakkai-web.net

開催期日	行事(開催地/詳細掲載号および頁)	主催者	問合せ・連絡先
5日	第176回秋季講演大会 一般講演・予告セッション・共同セッション・学生ポスターセッション申込締切(5号242頁)	日本鉄鋼協会	学術企画グループ Tel.03-3669-5932
5,6日	★第38回防錆防食技術発表大会(東京)	日本防錆技術協会	業務部 前山和弘 Tel.03-3434-0451 jacc-maeyama@mbr.sphere.ne.jp
5,6日	★第49回 トライボロジー入門講座(東京)	日本トライボロジー学会	中 道治 Tel.03-3434-1926 jast@tribology.jp
8~13日	第44回鉄鋼工学セミナー(栃木)	日本鉄鋼協会	育成グループ Tel.03-3669-5933
8~13日	★THERMEC'2018(Paris)	Mines Paris Tech, Univ. PSL, Univ. de Lille, Univ. de TOURS	MINES Paris Tech-Materials Research Center thermec2018-secretary@mat.mines-paristech.fr
10,11日	★圧力設備の材料、設計、施工、維持管理の基礎(東京)	日本高圧力技術協会	Tel.03-3516-2270 tanaka@hpj.org
11,12日	★No.18-10 第28回環境工学総合シンポジウム2018(東京)	日本機械学会	環境工学部門担当 遠藤貴子 Tel.03-5360-3506 endo@jsme.or.jp
11~13日	★自動車技術展:人とくるまのテクノロジー展2018 名古屋(愛知)	自動車技術会	Tel.03-3262-8214
12日	★塗装技術に関する講習会(大阪)	日本鋼構造協会	横手武聡 Tel.03-3516-2151 jssc-paint@jssc.or.jp
12日	★第188回腐食防食シンポジウム(東京)	腐食防食学会	事務局 Tel.03-3815-1161 ysm.hng-113-0033@jcorr.or.jp
12,13日	★第52回X線材料強度に関するシンポジウム(静岡)	日本材料学会	Tel.075-761-5321 jim@jsms.jp
12,13日	★第59回塗料入門講座(東京)	色材協会	事務局 Tel.03-3443-2811 admin@jscm.or.jp
13日	平成30年度日本金属学会・日本鉄鋼協会両北海道支部合同サマーセッション(北海道)	日本鉄鋼協会、日本金属学会北海道支部	事務局 松島永佳 Tel.011-706-6352 Fax.011-706-6352 jim_hokkaido@eng.hokudai.ac.jp
14日	「鉄の技術と歴史」研究フォーラム 第23回公開研究発表会(東京 申込締切7月6日)	日本鉄鋼協会	幹事 古主泰子 furunushi@jisf.or.jp
18~20日	★メンテナンス・レジリエンスTOKYO2018(東京)	日本能率協会、日本プラントメンテナンス協会	メンテナンス・レジリエンスTOKYO事務局 Tel.03-3434-1988 mente@jma.or.jp
18~20日	★スマートエンジニアリングTOKYO2018(東京)	化学工学会、日本能率協会	スマートエンジニアリングTOKYO事務局 Tel.03-3434-1988 set@jma.or.jp
20日	第28回鉄鋼研究振興助成募集締切	日本鉄鋼協会	学術企画グループ Tel.03-3669-5932
20日	★第328回塑性加工シンポジウム(愛知)	日本塑性加工学会	Tel.03-3435-8301 jstp@jstp.or.jp
23,24日	★平成30年度J-PARC MLF産業利用報告会(東京)	J-PARC MLF、総合科学研究機構(CROSS)中性子科学センター、茨城県、中性子産業利用推進協議会	事務局 大内 薫 Tel.029-352-3934 info@j-neutron.com
23~25日	★平成30年度溶接工学夏季大学(大阪)	溶接学会	夏季大学係 Tel.03-5825-4073 jws-info@tg.rim.or.jp
24日	★日本材料学会 腐食防食部門委員会 第323回例会(大阪)	日本材料学会	事務局 船越英子 Tel.075-761-5321 jim@jsms.jp
27日	★レアメタル研究会(東京)	東京大学生産技術研究所	教授 岡部 徹 学術支援専門職員 宮崎智子 Tel.03-5452-6314 okabelab@iis.u-tokyo.ac.jp
30日	★日本学術会議公開シンポジウム「SDGs時代における資源開発後の鉱山環境対策のあり方」(東京)	日本学術会議 材料工学会 総合工学会委員会 環境学委員会、SDGsのための資源・材料の循環利用検討分科会	資源・素材学会 事務局 Tel.03-3402-0541 info@mmij.or.jp
30,31日	★第48回初心者のための有限要素法講習会(演習付き)(京都)	日本材料学会	事務局 船越英子 Tel.075-761-5321 jim@jsms.jp
30,31日	★第229回塑性加工技術セミナー(愛知)	日本塑性加工学会	Tel.03-3435-8301 jstp@jstp.or.jp
2018年8月			
1~3日	★第45回コロージョン・セミナー(千葉)	腐食防食学会	事務局 Tel.03-3815-1161 ysm.hng-113-0033@jcorr.or.jp
3日	第5回鉄鋼科学セミナー(東京 申込締切7月6日)	日本鉄鋼協会	東北大学 宮本吾郎 Tel.022-215-2049 miyamoto@imr.tohoku.ac.jp
5~8日	15th International Symposium on Functionally Graded Materials (ISFGMs 2018)-Structural Sector Approaches for New Functionalities and Durability-(福岡)	傾斜機能材料研究会	Tel.072-254-9345 fgms_2018@f-jast.or.jp
7日	鉄鋼を知ろう!「最先端鉄鋼体験セミナー」(岡山 申込締切7月6日)	日本鉄鋼協会	育成グループ Tel.03-3669-5933
7,8日	★第27回海洋工学シンポジウム(東京)	日本海洋工学会、日本船舶海洋工学会	事務局 日本大学海洋建築工学科 居駒知樹 Tel.0417-469-5482 ikoma.tomoki@nihon-u.ac.jp
8日	鉄鋼を知ろう!「最先端鉄鋼体験セミナー」(神奈川 申込締切7月6日)	日本鉄鋼協会	育成グループ Tel.03-3669-5933
8,9日	★第27回日本エネルギー学会大会(東京)	日本エネルギー学会	「大会」係 Tel.03-3834-6456 taikai27@sanka@jie.or.jp

開催期日	行事(開催地/詳細掲載号および頁)	主催者	問合せ・連絡先
8~10日	★混相流シンポジウム2018(宮城)	日本混相流学会	実行委員会事務局 konsosymp@jsmf.gr.jp
8~12日	★6th International Solvothermal & Hydrothermal Association Conference (ISHA2018)(宮城)	東北大学 多元物質科学 研究所	ISHA2018実行委員会 事務局 菅居高明 Tel. 022-217-6322 isha2018@grp.tohoku.ac.jp
9~10日	評価・分析・解析部会 X線顕微鏡の鉄鋼分野への応用フォーラム 「X線顕微鏡による機能の可視化と多次元情報の活用」 (茨城 申込期限8月3日)	高エネルギー加速器研究 機構 物質構造科学研究所 日本鉄鋼協会	高エネルギー加速器研究機構 木村正雄 masao.kimura@kek.jp
20, 21日	★第48回初心者のための有限要素法講習会(演習付き)(兵庫)	日本材料学会	事務局 船越英子 Tel.075-761-5321 jimu@jsms.jp
21~23日	★第230回塑性加工技術セミナー(東京)	日本塑性加工学会	Tel. 03-3435-8301 jstp@jstp.or.jp
25, 26日	★SPRING-8シンポジウム2018(兵庫)	SPRING-8ユーザー協同体 (SPRUC)、高輝度光科学 研究センター、理化学研 究所、兵庫県立大学	事務局 Tel. 0791-58-2785 sp8sympo2018@spring8.or.jp
27, 28日	2018年度鉄鋼工学セミナー「製鋼熱力学専科」 (東京 申込締切8月3日)	日本鉄鋼協会	新日鐵住金(株) 岡山 敦 Tel.0479-46-5510 okayama.rt6.atsushi@jp.nssmc.com
27~29日	★日本実験力学会2018年度年次講演会(山梨)	日本実験力学会	山梨大学工学部機械工学科 伊藤安海、鎌山善之 Tel. 055-220-8673 yasumii@yamanashi.ac.jp
28~31日	★Dynamics and Design Conference 2018(東京)	日本機械学会 機械 力学・計測制御部門	D&D2018実行委員会 Tel. 03-5360-3505 dd2018@jsme.or.jp
29日	鉄鋼を知ろう!「最先端鉄鋼体験セミナー」(兵庫 申込締切7月27日)	日本鉄鋼協会	育成グループ Tel. 03-3669-5933
29~31日	★平成30年度工学教育研究講演会(愛知)	日本工学教育協会、 東海工学教育協会	川上理英 Tel. 03-5442-1021 kawakami@jsee.or.jp
29~31日	★第157回塑性加工学講座(愛知)	日本塑性加工学会	Tel. 03-3435-8301 jstp@jstp.or.jp
30日	鉄鋼を知ろう!「最先端鉄鋼体験セミナー」(北海道 申込締切7月30日)	日本鉄鋼協会	育成グループ Tel. 03-3669-5933
30, 31日	★第35回センシングフォーラム 計測部門大会(山口)	計測自動制御学会 センシングフォー ラム運営委員会	高知工科大学 栗原徹 Tel. 0887-53-1020 kurihara.toru@kochi-tech.ac.jp
31日	日本鉄鋼協会 研究会Ⅰ、研究会Ⅱ、鉄鋼協会研究プロジェクト2019 年度募集締切	日本鉄鋼協会	I:学術企画グループ Tel.03-3669-5932 II:鉄鋼協会研究プロジェクト: 技術企画グループ Tel.03-3669-5932
2018年9月			
4, 5日	★第34回分析電子顕微鏡討論会(千葉)	日本顕微鏡学会 分析電子 顕微鏡分科会	京都大学化学研究所 複合ナノ解析化学研 究 治田充貴 Tel. 0774-38-3057 bunseki34@eels.kuicr.kyoto-u.ac.jp
4~6日	★サマースクール 2018 in 東京「非線形有限要素法による弾塑性解析の 理論と実践」(東京)	日本計算工学会	事務局 Tel. 022-795-7417 nonlinearfem@grp.tohoku.ac.jp
6, 7日	2018年度鉄鋼工学セミナー「強化機構専科」 (東京 申込締切8月2日)	日本鉄鋼協会	新日鐵住金(株) 竹田健悟 Tel.070-3514-8032 takeda.a6r.kengo@jp.nssmc.com
6, 7日	2018年度鉄鋼工学セミナー「凝固専科」(福岡 8月3日締切)	日本鉄鋼協会	新日鐵住金(株) 淵上勝弘 Tel.080-8369-5214 fuchigami.4pa.katsuhiko@jp.nssmc.com
13日	★第231回塑性加工技術セミナー(東京)	日本塑性加工学会	Tel. 03-3435-8301 jstp@jstp.or.jp
13, 14日	★第43回複合材料シンポジウム(富山)	日本複合材料 学会	事務局 Tel. 03-5981-6011 jscm@asas-mail.jp
14日	★レアメタル研究会(東京)	東京大学生産 技術研究所	教授 岡部 徹 学術支援専門職員 宮崎智子 Tel. 03-5452-6314 okabelab@iis.u-tokyo.ac.jp
19日	第176回秋季講演大会懇親会(宮城 事前申込締切8月17日)	日本鉄鋼協会	総務グループ Tel. 03-3669-5931
19, 20日	★第32回初心者のための疲労設計講習会(東京)	日本材料学会	Tel. 075-761-5321 jimu@jsms.jp
19~21日	第176回秋季講演大会(宮城)	日本鉄鋼協会	学術企画グループ Tel. 03-3669-5932
20, 21日	★スケジューリング・シンポジウム2018(北海道)	スケジューリ ング学会	事務局 Tel. 03-5245-7390 office@scheduling.jp
25~27日	★8th International Congress on the Science and Technology of Ironmaking (ICSTI2018)(Vienna)	The Austrian Society for Metallurgy and Materials (ASMET)	Melanie Baumgartner icsti2018@asmet.at
25~28日	2018年度 修士学生向け「鉄鋼工学概論セミナー」(福岡)	日本鉄鋼協会	育成グループ Tel. 03-3669-5933
26~28日	★第6回若手研究者および技術者のための高温強度講習会(兵庫)	日本材料学会	Tel. 075-761-5321 jimu@jsms.jp
2018年10月			
3日	★標準化と品質管理全国大会2018(東京)	日本規格協会	Tel. 03-4231-8502 sq-zenkoku@jsa.or.jp
4日	2018年度鉄鋼工学セミナー「トライボロジーとスケール専科」 (東京 申込締切9月4日)	日本鉄鋼協会	日高康善 Tel. 06-6489-5729 hidaka.y53.yasuyoshi@jp.nssmc.com
9~12日	★第13回エコバランス国際会議(東京)	日本LCA学会	エコバランス国際会議事務局

開催期日	行事(開催地/詳細掲載号および頁)	主催者	問合せ・連絡先
14~18日	EPM 2018 (9th International Symposium on Electromagnetic Processing of Materials) (兵庫)	日本鉄鋼協会	EPM2018事務局 Tel. 03-5657-0777 Fax. 03-3452-8550 epm2018@jtbc.com.co.jp
16, 17日	★第34回疲労シンポジウム(京都)	日本材料学会	Tel. 075-761-5321 jimuj@jsms.jp
16~19日	★ICRF2018(Stockholm)	Jernkontoret	Tel. +46-8679-1700 bo.larsson.54@gmail.com
17日	第235回西山記念技術講座「特殊鋼棒線の技術開発と今後の展望」(愛知)	日本鉄鋼協会	育成グループ Tel. 03-3669-5933
17日	★第2回EBSD法による損傷評価講習会(京都)	日本材料学会	Tel. 075-761-5321 jimuj@jsms.jp
17, 18日	★Symposium of International Committee of Analysis for Steel & Iron Industry (ICASI'2018) (Beijing)	ICASI, CISRI & Analysis Branch of CSM	CCATM'2018 Organizing Committee Academic department Meiling Li, Zhimin Wen limeiling@ncschina.com wenzhimin@ncschina.com
17, 18日	★第33回初心者のための疲労設計講習会(京都)	日本材料学会	Tel. 075-761-5321 jimuj@jsms.jp
17~19日	修士・博士学生向け「第12回学生鉄鋼セミナー 製鉄・製鋼コース」(茨城 申込締切7月31日)	日本鉄鋼協会	育成グループ Tel. 03-3669-5933
19日	★第15回フラクトグラフィシンポジウム(京都)	日本材料学会	Tel. 075-761-5321 jimuj@jsms.jp
21~26日	ISHOC-2018 (International Symposium on High-temperature Oxidation and Corrosion 2018) (島根)	日本鉄鋼協会	室蘭工業大学 佐伯 功 Tel. 0143-46-5634 isaos@mmm.muroran-it.ac.jp
23~26日	★ICMST-Tohoku 2018(宮城)	日本保全学会	Tel. 03-5814-5430 secretariat-icmst2018@wert.ifs.tohoku.ac.jp
24日	第236回西山記念技術講座「特殊鋼棒線の技術開発と今後の展望」(東京)	日本鉄鋼協会	育成グループ Tel. 03-3669-5933
25, 26日	★第54回X線分析討論会(東京)	日本分析化学会X線分析研究懇談会	東京理科大学理学部応用化学科 中井泉 Tel. 03-5228-8266 inakai@rs.kagu.tus.ac.jp
25~27日	★International Symposium on Atomistic Processes of Crystal Plasticity -Toward quantitative understanding of crystal strength-(東京)	日本学術振興会産学協力第133委員会	東京大学生産技術研究所 上村祥史 Tel. 03-5452-6111 apcp-sc@iis.u-tokyo.ac.jp
27, 28日	★第69回塑性加工連合講演会(熊本)	日本塑性加工学会	Tel. 03-3435-8301 jstp@jstp.or.jp
29, 30日	★第55回石炭科学会議(福岡)	日本エネルギー学会	事務局 福田一樹 Tel. 03-3834-6456 fukuda_jie1921@jie.or.jp
29~31日	★第65回材料と環境討論会(富山)	腐食防食学会	事務局 Tel. 03-3815-1161 ysm.hng-113-0033@jcorr.or.jp
30~1日	修士・博士学生向け「第12回学生鉄鋼セミナー 材料コース」(愛知 申込締切7月31日)	日本鉄鋼協会	育成グループ Tel. 03-3669-5933
30~2日	★The 13th International Symposium on Advanced Science and Technology in Experimental Mechanics(台湾)	日本実験力学会	Dr. Y.N. Wang Tel. 025-368-9310 2018isem@gmail.com
2018年11月			
2日	「鉄と鋼」第105巻第7号特集号「高機能溶融亜鉛めっき皮膜創成に向けた基礎研究と応用技術」投稿締切	日本鉄鋼協会	東北大学 貝沼亮介 Tel. 022-795-7321 kainuma@material.tohoku.ac.jp 名古屋大学 高田尚記 Tel. 052-789-3357 takata.naoki@material.nagoya-u.ac.jp
2~4日	★第25回機械材料・材料加工技術講演会(M&P2018)(山形)	日本機械学会 機械材料・材料加工部門	Tel. 03-5360-3506
5~7日	第26回鉄鋼工学アドバンスセミナー(千葉)	日本鉄鋼協会	育成グループ Tel. 03-3669-5933
9日	★レアメタル研究会(東京)	東京大学生産技術研究所	教授 岡部 徹 学術支援専門職員 宮崎智子 Tel. 03-5452-6314 okabelab@iis.u-tokyo.ac.jp
12~14日	★第13回日本磁気科学会年会(宮城)	日本磁気科学会	東北大学金属材料研究所 淡路智 Tel. 022-215-2151 mssj2018@imr.tohoku.ac.jp
13~15日	★第39回日本熱物性シンポジウム(愛知)	日本熱物性学会	実行委員会 Tel. 052-789-4470 info2018@jstp-symp.org
18~21日	★ICAS2018(6th International Conference on Advanced Steels(Jeju))	KIM	Tel. +82-2-565-3571 secretary@icas2018.org
19, 20日	2018年度鉄鋼工学セミナー「材質制御専科」(東京 申込締切10月19日)	日本鉄鋼協会	新日鐵住金(株) 明石 透 Tel. 070-3914-4741 akashi.m5b.tohru@jp.nssmc.com
26日	第70回白石記念講座「AI(人工知能)、ビッグデータが拓く鉄鋼の未来を考える」(東京)	日本鉄鋼協会	育成グループ Tel. 03-3669-5933
26~28日	★第59回高压討論会(岡山)	日本高压力学会	第59回高压討論会事務局 Tel. 070-5545-3188 touronkai59@highpressure.jp
28~30日	★国際粉体工業展東京2018(東京)	日本粉体工業技術協会	展示会事務局 株式会社シー・エヌ・ティ Tel. 03-5297-8855 info2018@powtex.com
30日	ISIJ International 59巻8号特集号「Recent Progress of Technique Elements for New Cokemaking Process (新規なコークス製造プロセスの要素技術に関する最近の進歩)」投稿締切	日本鉄鋼協会	東北大学 青木秀之 Tel. 022-795-7250 aoki@tohoku.ac.jp
2018年12月			
5日	エコデザイン・プロダクツ&サービスシンポジウム2018 (EcoDePS2018) (東京)	エコデザイン学会連合	エコデザイン推進機構事務局 Tel. 03-5840-8141 secretariat@ecodenet.com

開催期日	行事(開催地/詳細掲載号および頁)	主催者	問合せ・連絡先
5~7日	★第44回固体イオニクス討論会(京都)	日本固体イオニクス学会	実行委員会 内本喜晴 Tel. 075-753-6850 ssi2018@symposium-hp.jp
6,7日	★第56回高温強度シンポジウム(沖縄)	日本材料学会	Tel. 075-761-5321 jimuj@jsms.jp
6,7日	★第17回 評価・診断に関するシンポジウム(茨城)	日本機械学会 機素潤滑設計部門	機素潤滑設計部門担当 金子 Tel. 03-5360-3504 kaneko@jsme.or.jp
2019年1月			
11日	★レアメタル研究会(東京)	東京大学生産技術研究所	教授 岡部 徹 学術支援専門職員 宮崎智子 Tel. 03-5452-6314 okabelab@iis.u-tokyo.ac.jp
2019年3月			
8日	★レアメタル研究会(東京)	東京大学生産技術研究所	教授 岡部 徹 学術支援専門職員 宮崎智子 Tel. 03-5452-6314 okabelab@iis.u-tokyo.ac.jp
20~22日	第177回春季講演大会(東京)	日本鉄鋼協会	学術企画グループ Tel. 03-3669-5932

ブックレビュー

工学倫理・技術者倫理 練習問題および解答例付

梶谷 剛 著

アグネ技術センター 2017年4月発行 Tel. 03-3409-5329

A5版・並製 124頁 定価 本体1,600円+税

ISBN 978-4-901496-85-8 C3050

昨今、科学技術への信頼を大きく裏切る事件が発生し社会問題となりました。

本書は、欧米における「倫理・Ethics」に基づいた行動規範を日本技術士会が提唱する7条「倫理原則」および9条「義務」に焦点を当て、技術者に課せられた「公衆優先原則」「持続性原則」「有能性の原則」「真実性の原則」「誠実性の原則」「正直性の原則」「専門職

原則」の七原則と技術者の九義務について、実際発生した事例に基づき工学者・技術者にとって必要な「倫理」を解りやすく解説しています。さらにその理解度を深めるための演習問題が設定されており、高等教育の場で積極的に活用できる使いやすい書となっています。

(新日鐵住金(株)技術開発本部技術開発企画部 森 善一)

次号目次案内

* 定期刊行物の掲載記事及び題目は変更になる場合があります。

くらむ Vol.23 (2018) No.8 掲載記事

Techno Scope

鉄の可能性を見究める—高純度鉄

連携記事

超高純度鉄基耐熱合金の開発

..... 庄子哲雄(東北大学)、他

学術功績賞記念特別講演

電磁場利用プロセスの研究

..... 岩井一彦(北海道大学)

極限環境材料評価法開発と標準化及び強度と脆性の電子軌道による説明

..... 緒形俊夫(物質・材料研究機構)

耐熱鋼・耐熱合金の新規設計指導原理の構築

..... 竹山雅夫(東京工業大学)

入門講座

鉄鋼材料を作り込む計測技術-5

熱間圧延における計測技術

..... 伊勢居良仁(新日鐵住金(株))

躍動

プロセス制御技術者 10年目の反省文

..... 橋本佳也(JFEスチール(株))

私の論文

製鋼スラグリサイクルを目的としたスラグ高温還元による鉄・りん回収技術

..... 中瀬憲治(JFEスチール(株))

「鉄と鋼」 Vol.104 (2018) No.8 掲載記事

論文

製鉄

低温酸化反応がコークス用原料炭の構造に及ぼす影響

..... 内田宗宏、他

製鋼

ガス吹き込みノズル先端部の凝固鉄生成限界とガス冷却能

..... 山崎 強、他

溶鋼中アルミナ介在物の凝集性に及ぼす溶鋼中酸素と硫黄の影響

..... 笹井勝浩

鑄造・凝固

低炭素S-Pb快削鋼連鑄材凝固時のピンホール生成原因

..... 磯部浩一

鑄型熱電対による凝固シェル厚の推定

..... 伊藤陽一、他

表面処理・腐食

容器用ラミネート鋼板の特性に及ぼす缶成形工程におけるPET結晶構造変化の影響

..... 山中洋一郎、他

力学特性

16%Crフェライト系ステンレス鋼の集合組織形成とr値に及ぼす熱間圧延条件の影響

..... 横田 毅、他

社会・環境

日本における普通鋼中のCu濃度を決定する要因の同定

..... 醍醐市朗、他

ISIJ International Vol.58 (2018) No.8 掲載記事

Review Articles

Steelmaking

Oxide stability diagram of liquid steels – construction and utilization

Y.-B.Kang *et al.*

Mechanical Properties

Overview of dynamic strain aging and associated phenomena in Fe-Mn-C austenitic steels

M.Koyama *et al.*

Regular Articles

Ironmaking

Raceway formation in a moving bed

V.-M.Mojamdar *et al.*

Properties of low-MgO ironmaking blast furnace slags X.Ma *et al.*
 Effect of MgO on formation and crystallization behaviors of calcium ferrite during heating and cooling processes X.-M.Guo *et al.*
In-situ evaluation method for crack generation and propagation behaviors of iron ore burden during low temperature reduction by applying acoustic emission method M.Mizutani *et al.*
 Numerical analysis of reaction degradation for three-dimensional coke pore structure Y.Saito *et al.*
 Granulation effectiveness of iron ore sinter feeds: effect of ore properties C.Yang *et al.*

Steelmaking

Effect of silicon on TiN formation in liquid iron J.-J.Pak *et al.*
 Bubble behavior and size distributions in stopper-rod nozzle and mold during continuous casting of steel slabs B.Thomas *et al.*

Instrumentation, Control and System Engineering

A fast response sensor for continuously measuring molten steel temperature J.Zhang *et al.*

Chemical and Physical Analysis

Nanostructural analyses of intra- and intergranular precipitates in high-temperature heat-treated nitrogen-added austenitic stainless steel M.Ochi *et al.*
 Identification of precipitate phases in an 11%Cr ferritic/martensitic steel after short-term creep Y.-Z.Shen *et al.*
 Extraction of free magnesia from steelmaking slags using iodine-ethanol solutions N.Uehara *et al.*

Forming Processing and Thermomechanical Treatment

Strip edge defects and comprehensive control technology in trimming process Y.-X.Liu *et al.*
 Effect of cementite dispersion on void formation process in spheroidize-annealed steels M.Maeda *et al.*
 Effect of nozzle geometry and distance on cooling performance of impinging jets H.Kobayashi *et al.*

Surface Treatment and Corrosion

Enhancement of the wear and corrosion resistance of DLC/oxynitriding duplex-treated PM30 steel by the asymmetric bipolar-pulsed plasma enhanced CVD S.-H.Chang *et al.*
 Effect of protein concentration on corrosion of Ti-6Al-4V and 316L SS alloys A.Rozali *et al.*

Transformations and Microstructures

Lath and butterfly composite martensite microstructure of a medium-carbon steel and its quantitative evaluation T.Hayashi *et al.*

Mechanical Properties

Effect of Si content on the microstructure and wear resistance of high chromium cast iron J.-P.Lai *et al.*
 Bend failure mechanism of zinc coated advanced high strength steel D.Fan *et al.*

Note

Casting and Solidification

Shrouded transfer of molten steel from ladle to tundish: current understanding, mathematical modelling and new insight D.Mazumdar *et al.*

会員欄

新規入会

青柳 宏樹	井本 浩史	川上 太一	柴崎 有宏	遠山 慧子	堀口 由貴男	山田 大介
浅井 宏貴	岩崎 弥友	川畑 涼	島田 康気	富永 太志	前田 達彦	山室 政志
飯嶋 麻貴	上田 大地	河村 醇	白川 真一	中川 正博	前田 将司	叶 辰斐
伊串 実	上野 裕史	神田 奈央	新宅 勇一	中澤 将人	前中 春紀	横井 宏紀
池原 祐哉	上山 晃季	キアリ ルカ	神保 翔太郎	榑崎 浩二	牧野 裕介	横田 一義
石井 久義	梅澤 祐造	喜多 由忠	杉本 隼之	西岡 達矢	松井 亮祐	横山 賢治
石井 雅也	瓜生 順	北川 俊介	関 隆太郎	西山 智宏	松下 祥市	吉岡 佑輔
石尾 遼平	榎本 潮	木津 健	高橋 功	農頭 一馬	松田 望	吉野 裕
石野 竜太	大杉 啓悟	清原 崇之	高橋 和希	朴 亨原	真野 大地	渡邊 健太郎
板橋 勇季	大森 崇裕	倉田 皓至	田川 翔	橋場 将紀	水野 里志	
伊藤 大輔	大山 亮平	倉本 武典	瀧川 洋平	橋本 直樹	宮坂 遼	ご冥福をお祈り 申し上げます。
伊藤 優	岡 義洋	小岡 学幸	竹田 昂平	橋本 佳弘	宮脇 ちよ美	PRIETO, Carlos
今西 朗	尾花 秀俊	櫻井 幹人	武田 祐輔	畑端 徹	森下 亮	
	小見 秀一	櫻井 瞭	田坂 大輝	樋口 真之	森田 政嗣	
	影山 雅明	佐藤 匡将	田中 全人	日紫喜 賢太	矢島 弘之	
	加藤 祐介	澤西 央海	辻田 隆広	日高 哲郎	柳田 和寿	
	門脇 良	沢原 宣昭	寺島 清孝	兵藤 義浩	山形 遼介	
	神谷 公平	汐月 勝幸	土井 正充	船崎 優		

**2017年度一般社団法人日本鉄鋼協会事業報告・収支決算
(2017年3月1日～2018年2月28日)および
2018年度一般社団法人日本鉄鋼協会事業計画・収支予算
(2018年3月1日～2019年2月28日)**

2018年4月24日に開催されました一般社団法人日本鉄鋼協会定時社員総会において、標記報告等が承認されました。以下にその概要をお知らせします。

**I. 2017年度一般社団法人日本鉄鋼協会事業報告・
収支決算 (2017.3.1～2018.2.28)**

2017年度は第2期中期計画の2年目の年であった。活動内容としては、(1)協会基本活動の活性化、(2)鉄鋼の学術・技術の活性化、(3)人材育成、(4)他学協会との連携強化、(5)政府の科学技術・産業技術政策への対応、(6)内外への情報発信力の強化、等の実施に重点を置いた事業活動を展開した。

1. 協会基本活動の活性化

会員数、講演大会発表件数、論文誌への投稿論文数の増大を協会の基本活動として重点を置き実施した。

- 1) 会員数は微減傾向が続いていたが、2017年1月より導入された準会員期間の延長制度により、個人会員総数は増加した。2018年2月末時点で、個人会員総数8,775名(前年8,561名)、うち正会員7,435名(前年7,469名)、準会員492名(前年241名)、維持会員175社(前年176社)である。また、学生会員から準会員への転格制度は98名が利用した。
- 2) 2017年度の春季講演大会は首都大学東京で、秋季講演大会は北海道大学で開催された。講演大会での研究発表件数については、一般講演は春季大会316件、秋季大会485件、討論会は春季大会7テーマ53件、秋季大会3テーマ17件、国際セッションは春季大会はなし、秋季大会は3テーマ24件であった。登録参加者は、春季大会1,397名、秋季大会1,344名であった。また学生ポスターセッションの発表は、春季大会65件、秋季大会105件であった。
- 3) 論文の状況は、1～12月の合計で、投稿論文数は「鉄と鋼」101件(前年111件)、「ISIJ Int.」701件(前年690件)、同様に掲載論文数は「鉄と鋼」95件(前年94件)、「ISIJ Int.」298件(前年306件)であった。また、論文誌編集委員会の下に、論文誌の質向上のための施策を提案する「論文誌企画分科会」を設置した。

2. 鉄鋼の学術・技術の活性化

- 1) 新規研究として、研究会Ⅰは「スラグ・介在物制御による高纯净度クロム鋼溶製」、「革新的LCAによる鉄鋼材料の社会的価値の見える化」、「鋼板のテンションレバラモデリング高度化」、「鉄鋼のミクロ組織要素と特性の量子線解析」、「バイオフィルム被覆によるスラグ新機能創出」の5件、研究会Ⅱは「資源環境調和型焼結技術創成」、「熱延ROT冷却モデル構築Ⅱ」の2件を開始した。また、継続研究として、研究会Ⅰは10件、研究会Ⅱは4件、産発プロジェクトは1件を実施した。
- 2) 鉄鋼研究振興助成については、前年度に採択決定した34件について助成を行った。
- 3) 2018年度に向けて、研究会Ⅰを5件、研究会Ⅱを3件、鉄鋼研究振興助成32件の採択を行った。

3. 人材育成

- 1) 学生育成として、企業経営幹部による大学特別講義を10大学で実施した。また元会長および専務理事による大学特別講義も14大学で実施した。学生鉄鋼セミナーは2コースを実施し36名が参加、修士学生向け鉄鋼工学概論セミナーは31名、学部学生向け最先端鉄鋼体験セミナーは、JFEスチール東日本千葉、新日鐵住金八幡、大同特殊鋼知多、新日鐵住金広畑で開催し83名が参加した。学部学生の製鉄所見学は19回実施し、2018年2月末時点で総計918名が参加した。
- 2) 企業人材育成として、43回目となる蔵王での鉄鋼工学セミナー(164名参加)を開催したほか、鉄鋼工学セミナー専科(7テーマ、128名参加)、25回目となる鉄鋼工学アドバンストセミナー(32名参加)を開催した。
- 3) 西山記念技術講座では、「鋼材の性能を引き出す溶接技術の最先端」(138名参加)および「破壊力学」の進展とインフラ・構造物の信頼性～安全、安心を管理するフラクチャー・コントロール～(123名参加)をテーマに開催した。また、白石記念講座は「金属材料の弾塑性変形のマクロ・ミクロモデルの進歩」(59名参加)をテーマに開催した。
- 4) JABEE 技術者教育プログラム認定活動の一貫として、材料および材料関連分野審査会等を開催した。

4. 他学協会等との連携強化

日本金属学会との講演大会相互聴講を実施した。また日本鉄鋼連盟、鐵鋼スラグ協会、日本鋼構造協会、鉄鋼環境基金と「鉄鋼関連助成事業連絡会」を2回開催した。さらに日本鋼構造協会と連携し、「鋼構造による社会インフラ課題解決新提案」検討のための会議を6回、浮体構造関連の講演会を3回開催した。

5. 政府の科学技術政策・産業技術政策への対応

- 1) 日本鉄鋼協会が提案した科学技術振興機構の産学共創基礎基盤技術開発制度「ヘテロ構造制御金属材料プロジェクト」の支援、政府の未来開拓研究制度での構造材料研究について必要な協力・支援を行った。
- 2) 政府の政策に対応するため、生産技術部門に「地球温暖化対策計画の実現に向けた鉄鋼技術検討会議」を発足させるための準備を行った。

6. 内外への情報発信力の強化

- 1) 春季講演大会において経営トップ特別講演として、進藤孝生新日鐵住金(株)代表取締役社長が「日本鉄鋼業を取り巻く環境と新日鐵住金の経営戦略」と題する講演を実施した。
- 2) 国際会議として、第3回EMECR(10月11-13日、神戸)、第11回GALVATECH(11月12-16日、東京)、第5回ISSS(11月13-16日、京都)を開催し、国際的な情報発信、国際交流を深めた。また第2回日本・ドイツ・ノルディック諸国シンポジウムを6月12-13日にスウェーデンで開催した(参加者数79名、基調講演3件、口頭・ポスター発表33件)。
- 3) 日本学術振興会の科研費補助金により「鉄鋼・材料系ジャーナルサイトのプラットフォーム機能強化による国際情報発信力向上」事業を実施した(2015年度からの5カ年事業)。

Ⅲ. 2018年度一般社団法人日本鉄鋼協会事業計画・収支予算 (2018.3.1 ~ 2019.2.28)

国内外ともに景気が回復基調にある中で、製造業部門は機械生産を中心とした回復が続いており、建設部門も設備投資の回復基調に加え、昨年末に閣議決定された災害対策等の公共事業費を含む補正予算を背景とした需要の高まりも期待されている。他方、海外に目を転じると、世界的に鉄鋼需要の増加が見通されているものの、地政学的リスクの高まりや米国での保護主義的な動きによる影響等が懸念される。我が国の粗鋼生産量は2017年暦年では1億466.1万トン（前年比0.1%減）となった。海外に関しては、世界粗鋼生産は同暦年で16億9,122.4万トン（前年比5.3%増）となった。このうち、中国の粗鋼生産は8億3,173.0万トン（前年比5.7%増）で、高水準の生産が続いている。

鉄鋼技術においても、中国、韓国等新興国の追い上げは厳しさを増し、生産能力のみならず、品質面、技術面でも向上が著しく、世界のトップを走る我が国としては産官学を挙げてその地位を確保することが大きな課題である。

大学では、鉄鋼研究のベースを確保することは喫緊の課題である。また、大学での人材育成への産側のニーズは高いが、大学教育の流れの中できめ細かい鉄鋼技術教育を期待することが困難な状況となっている。こうした状況の中、産学が問題を共有し、鉄鋼に係る新技術開発、人材育成、イノベーションを可能とする社会システムの改革を促進するべく本会の活動を進める。

このため、本会の伝統である産学連携活動をベースとして文部科学省、経済産業省等の政策主体、大学・国研等の研究教育機関、関連団体、企業活動との連携を深め、コストパフォーマンスの高い協会活動を指向する。

これらを踏まえ、2018年度の本会活動としては、以下の項目等の実施に重点をおいた事業活動を展開する。

具体的な施策

1. 協会基本活動の活性化

- 1) 学会部門、生産技術部門および関係委員会等の連携・協調のもと、会員数、講演大会発表件数、論文誌への投稿数の増加といった学協会としての基本的活動の強化・充実を図る。昨年、資格期間を変更（2年→10年）した準会員制度等を活用し、会員数の増加を図る。
- 2) 第175回春季講演大会を3月19-21日に千葉工業大学新習志野キャンパスにて開催、第176回秋季講演大会を9月19-21日に東北大学川内キャンパスにて開催する。
- 3) 論文誌編集委員会の下に設置した「論文誌企画分科会」において論文誌の質向上のための施策を検討する。

2. 鉄鋼の学術・技術の活性化

- 1) 学会部門と生産技術部門との連携強化をベースとして、新しい研究課題の発掘・発信を図る。
- 2) 学会部門ではフォーラム活動や研究会の充実、理学等も

含めた新たな学術シーズの取り込みを進める。

- 3) 生産技術部門では分野別の技術部会活動を中心に、機動的、弾力的運営を行い、特に若手技術者・研究者の育成に重点を置いた活動を進めるとともに、関連境界領域での課題にも取り組む。

3. 人材育成

- 1) 2011年度から開始した「修士学生向け鉄鋼工学概論セミナー」、「学部学生向け最先端鉄鋼体験セミナー」、「企業経営幹部による大学特別講義」等の円滑な推進・更なる充実を図る。また学部学生向け製鉄所見学のより一層の充実を図る。
- 2) 鉄鋼工学セミナーは蔵王から那須へ場所を移し開催する。企業技術者の育成事業である「鉄鋼工学セミナー」、「同専科」、「アドバンストセミナー」は企業の人材ニーズに対応した展開を図る。
- 3) 西山記念技術講座・白石記念講座等はニーズを踏まえたタイムリーな企画を進め、内容充実を図る。
- 4) JABEE（日本技術者教育認定機構）と連携し、高等教育機関等の教育プログラムの改善・向上に貢献する。

4. 他学協会等との連携強化

日本金属学会、日本熱処理技術協会等、関係の学協会との協力推進について協議を進める。さらに日本鉄鋼連盟、鉄鋼スラグ協会、日本鋼構造協会、鉄鋼環境基金、金属系材料研究開発センター等、関係団体と研究助成、人材育成等の面で連携強化のための協議を継続・推進する。

5. 政府の科学技術・産業技術政策への対応

- 1) 政府で推進している構造材料技術開発プロジェクトの円滑な推進に向けて協力する。
- 2) 科学技術振興機構（JST）の産学共創基礎基盤研究「ヘテロ構造制御金属材料プロジェクト」の開発については技術テーマの提案組織の一員として積極的に協力を行い、同プロジェクトの成功を期する。
- 3) 材料戦略委員会活動、日本学術会議とも連携し、材料分野の学術・技術政策の充実を図る。
- 4) 政府の政策に対応するため、生産技術部門に「地球温暖化対策計画の実現に向けた鉄鋼技術検討会議」を設ける。

6. 内外への情報発信力の強化等

- 1) 春季講演大会時の経営トップ特別講演を進めるとともに、大会を活用した情報発信強化策を検討する。
- 2) 電子ジャーナルと並行して2019年1月より、会報誌「ふえらむ」冊子版を希望する会員へ無償配布する。
- 3) 国際会議として、10月14-18日に第9回EPM（兵庫）を、10月21-26日に第5回ISHOC（島根）を開催する。
- 4) 日本学術振興会の科研費補助金により「鉄鋼・材料系ジャーナルサイトのプラットフォーム機能強化による国際情報発達力向上」事業を2015年度から2019年度までの5年計画で推進する。
- 5) 協会に蓄積する各種研究・技術情報の電子化を更に推進する。

